

令和6年度 山城地方社会教育委員連絡協議会 研修会

令和7年1月17日（金） 木津川市山城総合文化センターにおいて山城地方の社会教育の各市町（広域連合）教育委員会関係者（社会教育委員・社会教育関係団体・学校関係者等）などを対象とした研修会を開催し、約80名の参加がありました。

研修主題は「人がつながりあう地域をめざして」～互いに助け合い、支え合う地域社会に向けて～ です。

各分科会では、研修主題を踏まえて地域の特色ある活動が課題提起され、それを受けて、参加者による活発な意見交流がなされました。



分科会1 八幡市

「子どもたちにつたえたい 八幡市での活動について」



共通テーマ

人がつながりあう地域をめざして」

～互いに助け合い、支え合う地域社会に向けて～



分科会2 城陽市

「城陽市における社会教育施設の現状と課題について」

分科会（グループ討議）での
主な意見・感想

- ・これからの社会を担う子どもにターゲットを絞った取組も非常に良いと感じた。
- ・子どもが見て「大人っていいなあ」と思うような姿が大切だということが印象に残った。
- ・コミセンの運営から事業まで、熱い取組が知れてよかった。ボランティアの力のすごさに感動！！
- ・今の日本、これからの日本の社会をどのようにしていくのかを改めて考えさせられる場となった。本当に地域社会を母体として、また学校を核として本気で取り組んでいかないといけない課題であると強く感じた。



分科会3 宇治田原町

「地域学校協働活動を推進するために～社会教育委員としてできること～」

